

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)サンガーデンハウス	階数	地上4F
建設地	大阪府和泉市山荘町	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	58人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年2月 予定	評価の実施日	2019年12月20日
敷地面積	1,665㎡	作成者	山口 治子
建築面積	880㎡	確認日	2019年12月26日
延床面積	3,098㎡	確認者	山口 治子



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 184 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

② 建築物の取組み: 46 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

③ 上記+②以外の: 92 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

④ 上記+: 138 (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.6

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.2

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
LED照明や節水機器等と利用するなど設備システムの高効率化に配慮している。		
<b>Q1 室内環境</b> 居住部(サ高住居室、看多機居室)の窓にはLow-eガラスを採用した。	<b>Q2 サービス性能</b> ビニル床タイル、ビニル床シートなど、耐用年数の長い内装仕上げ材を採用している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 建物外部には視線を遮るような密集した植栽配置とせず、防犯性に配慮している。
<b>LR1 エネルギー</b> LED照明や節水機器等と利用するなど設備システムの高効率化に配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水機器を用いるなど水資源の保護を図っている。ノンフロン断熱材を採用するなど、汚染物質含有材料の使用を回避している。	<b>LR3 敷地外環境</b> 受水槽のポンプを敷地境界から離れた場所に置くなど、敷地外環境に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H31-0137

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)サンガーデンハウス 新築工事					
		建設地	大阪府和泉市山荘町					
		用途/区分	病院					
【評価結果】		CASBEE 総合評価				B-		
①	CO2削減				4			
②	みどり・ヒート アイランド対策				2			
③	建物の断熱性				5			
④	エネルギー削減				3			
⑤	自然エネルギー直接利用				—			
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.5	4	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.9	3	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								